

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ハルジオン

作成日: 令和 3年 5月 24日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	35	法人全体で災害対策等に取り組んでいるが、GH独自での「夜間」を想定した火災(避難)訓練を実施出来ていない状況である。	GH独自での想定を明確に「夜間」とした避難訓練を実施する。	GH独自で災害を想定した発電機の作動訓練や消火器の使用方法等を行っているので、開催日を増やすのではなく、同日の開催とし、特に夜勤に入っている職員が連携の取り方等を再認識し、共有できるよう実施する。 3ヶ月
2	20	コロナ禍であることが馴染みの地域、場所、人との関係性を希薄にしている状況である。	ワクチン接種、感染者数の情勢との調整もあるが、他者(人が密集する場所等)との関わり等に配慮しながら関係性の維持に努める。	現在も取り組み始めているが、ドライブ等による馴染みの地域や場所との関係性の維持、個別支援として希望を伺い、家族様とも調整しながら住み慣れた家への訪問等の機会の計画・実施に努める。 3ヶ月
3	52	職員と利用者様が共に飾り付けに取り組んだり等は実施できているが、共用空間の中に個で落ち着けるような空間が少ない。	見守りの重要性は理解しながら、また飾り付けによる季節感等による居心地の良さは確保しながらも、ソファ等の配置による個人で居心地の良い空間づくりを心掛ける。	すだれ、暖簾、ソファの向き等による常に開放的な環境にストレス等を感じたりしないよう、環境づくりに努める。 6ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。